

内閣総理大臣 安倍晋三 様

沖縄・普天間基地の県内移設を撤回し、 オスプレイの日本配備に反対します。

憲法に対する配慮から慎重であった日米軍事行動が当然のように行われています。米軍再編で日米両軍がやりたかった軍の一体化の先取りにほかなりません。

政府は普天間基地の代替基地と称して、辺野古に今後 100 年間、米軍が使える基地＝軍港付新空港をつくる事を進めています。戦後 67 年間、沖縄県民は苦渋の連続です。1 月 28 日の首相への直訴・オール沖縄の声を無視しないでください。

政府は、沖縄県民の基地被害の軽減を図り、米国追従の外交政策を改め、沖縄県民の総意を踏まえて、オスプレイ配備の撤回を求めるべきです。

また、日米軍事再編により横須賀・池子・座間・岩国・佐世保・南西諸島をはじめ、日本各地で米軍及び自衛隊の基地の強化が進められています。私たちはこれを認めることはできません。

- 1、政府は、沖縄・普天間基地の無条件返還を実現し、辺野古への移設を撤回すること。
- 2、日米両軍の一体化行動と米軍再編による全国の軍事基地の強化を見直すこと。
- 3、オスプレイの沖縄配備、国内訓練そして自衛隊への配備の検討を中止すること。

氏 名	住 所

ピースサイクル 2013 全国ネットワーク

東京都千代田区三崎町 2-6-2 ダイナミックビル 5F たんぽぽ舎内 TEL 03-3238-9035